

競技注意事項

2025 日清食品カップ

駐車場について

- (1) 地下駐車場の周辺道路は渋滞が予想されるため、左折で進入してください。(右折進入ははおやめください)
- (2) 駐車場は混雑が予想されるので、なるべく公共交通機関を利用してください。

団体受付・リレーオーダー用紙提出について

- (1) **共通リレー種目に出場する団体は7時45分から**、団体受付を行う。それ以外の団体は、**最初の参加種目の2時間前**から受付を行う。受付場所は競技場外・正面玄関横南側に設置する。
- (2) **共通リレーのオーダー用紙は、8時10分までに**招集所へ提出する。**その他のリレーと共通リレーの決勝は、招集完了60分前までに**招集所に提出する。(オーダー用紙は愛知陸協ホームページからダウンロードもできる)

1 本大会は、2025年度日本陸上連盟競技規則、愛知陸上競技協会小学生「友の会ルール」及びこの大会の申し合わせ事項で行う。但し、コンバインド競技は、日清食品カップ全国小学生陸上競技交流大会の競技方法で行う。

2 アスリートビブス(ビブス)について

- (1) 団体受付で配付する日清食品カップのアスリートビブスを折り曲げたりせず胸と背に、配付された安全ピンでつける。
- (2) トラック競技の腰ナンバー標識は使用しない。

3 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップ場はレクリエーション広場とする。午前8時から最終種目招集開始時刻まで使用できる。
- (2) レクリエーション広場は、各競技開始時刻2時間前から入場できる。
- (3) ウォーミングアップ場では係員の指示に従う。ダッシュは順走方向のみとする。
- (4) バトン練習は可。バトン以外の器具は使用できない。
- (5) 日清食品カップのリレーメンバーとコンバインドA、4年男女80mHの選手のみ、8時30分～9時15分の時間、北陸上競技場(以下、北陸)でウォーミングアップができる。入退場は南門とする。アスリートビブスを係員に提示して入場する。但し、リレー種目の練習は第2コーナー・第3コーナーでバトンパスの練習のみ、ハードル種目の練習は競技場内に用意したハードルを使用した練習のみとする。
- (6) 日清食品カップ種目の決勝進出者・リレーチーム(補欠は除く)は、北陸のバックストレートでのアップを認める。
- (7) 北陸でのウォーミングアップは、団体ごとに1名の引率者が必要。(リストバンドをつける)

4 招集について

- (1) すべての競技の招集は招集所(大型映像装置北側)に設ける。
- (2) 招集は本人が行い、時間に遅れたものは出場を認めない。
- (3) リレー種目は出場者4人が揃って招集を受ける。
- (4) 招集時間は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	20分前
フィールド競技	40分前	30分前

- (5) コンバインド種目の招集は、2種目とも招集所で行う。

5 競技場への入退場について

- (1) すべての選手は第3・第4コーナー中間付近の選手入退場口(北門)より入退場する。ただし、リレー競技に出場した選手は南門から退場する。
- (2) 4年以上で8位までに入賞した選手は、表彰場所へ競技役員が誘導する。(表彰後は南門から退場する)
ただし、4年50mとコンバインド種目で8位までに入賞した選手は、**結果発表後20分以内に**団体受付横に集まること。

6 レーン・試技順について

- (1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (2) 欠場者のレーンは空ける。

7 競技について(友の会ルール)

- (1) スパイクシューズの使用を認める。裸足での競技は禁止する。
- (2) スタートの方法は、**4年以上はクラウチングスタート**(スターティングブロックを使用は任意)とし、**3年以下は、スタンディングスタートとする。**同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。失格となった場合は、本人の申し出があればオープン参加として走ることが可能とするが、記録は計測しない。
スタートコールは、イングリッシュコール「On your marks」「Set」とする。
- (3) 混合リレーのオーダーは、男女各2名から編成され、走順は自由とする。オープン種目リレーについては、補欠の選手の友好レースを設ける。リレーメンバー以外の選手がリレーを走った場合は、オープン参加とする。
- (4) 5年・6年100m及び混合リレーは、予選・決勝とする。
- (5) **3年以下50mは男女の区分は行いが、学年の区分は行わない。**

(6) 80mハードルの規格

		台 数	高 さ	スタート～第1ハードル	ハードル間	最終ハードル～フィニッシュ
コンバインドA	男・女	9台	0.70m	13m	7m	11m
4年	男・女	9台	0.60m	13m	7m	11m

- (7) ジャリベックボール投の試技の際には、競技場内に準備してある炭酸マグネシウムをボールの先端に付け、ボール本体を持ち、オーバーハンスローで投げることにする。羽だけを持って投げることは禁止する。助走距離は15m以内とし、試技は2回とする。

- (8) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」に限る。バーの上げ方は、下記のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	
コンバインドA 男・女	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	以後3cmずつ
4年 男・女	85cm	90cm	95cm	1m00	1m05	1m10	1m15	以後5cmずつ

※ 当日のコンディション等により、最初の高さを調整する場合がある。

※ 2回連続して失敗した時点で終了とする。

- (9) 走幅跳及びジャベリックボール投の試技は2回とする。

8 コンバインド競技について

- (1) スタートまたは試技を行い、途中棄権(DNF)、記録なし(NM)、失格(DQ)及び参考記録(80mハードルにおいて不正スタートとなりオープン参加時の記録)の場合、得点は0点とする。
- (2) 1種目めに出場し、途中棄権(DNF)、記録なし(NM)、失格(DQ)、参考記録の場合、2種目めに出場は可能とする。
- (3) 1種目めで欠場した(スタートまたは試技を行わない)競技者は、2種目めには出場できない。
- (4) 80mHと走幅跳における風速は、得点・順位に影響しない。
- (5) 走高跳は、2回連続して失敗した時点で終了、走幅跳及びジャベリックボール投の試技は2回とする。
- (6) 1種目めまたは2種目めのいずれか、または両方において、途中棄権(DNF)、記録なし(NM)、失格(DQ)、参考記録の場合、2種目めの合計得点は、コンバインドの得点として認められる。
- (7) 2種目めの合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とする。

9 競技用器具について

- (1) 競技に使用する器具(スターティングブロック・バトン・ハードル・ジャベリックボール・当日のアスリートビブス)は、主催者が用意したものを使用する。
- (2) リレー・走幅跳の助走に使用するマークは主催者が用意する。フィールド種目のマークは2個まで使用できる。

10 競技用靴(スパイクシューズ)について

スパイクの数は11本以内で、長さ9mm、走高跳は12mmを超えてはならない。またスパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。

11 表彰について(会場図参照)

- (1) 日清食品カップ全国小学生陸上競技交流大会の各種目1～3位に日清食品ホールディングス株式会社よりメダル、1～8位に愛知陸協より賞状を授与する。オープン種目は、各種目1～8位に賞状を授与する。
- (2) 4年以上の各種目1～8位は表彰式を行う。(リレーの賞状は、決勝レースに走った4人分とする)
- (3) 友好レースと、3年以下50mの表彰は行わない。
- (4) 4年50mとコンバインドの表彰は結果発表後20分後に行う。

12 日清食品カップ全国小学生交流陸上競技大会について

- (1) 最終競技終了後に全国大会監督会議を研修棟1階スタジオ(会場 参照)で行う。(16:10頃を予定)
- (2) 該当団体の代表者(個人登録の場合は保護者)1名が、必ず出席すること。
- (3) 全国大会を辞退する場合は、表彰式開始前に本部まで申し出ること。

13 東海小学生陸上競技大会について

- (1) 選手決定後、大会申込責任者へメール送信で連絡する。(監督会議は行わない)
- (2) 期日までに申し込むこと。

14 コーチエリアについて

- (1) コーチエリアに入れるのは、ID着用の引率者のみとする。
- (2) ID着用の引率者は、競技招集完了時刻から競技開始時刻までにコーチエリアに入場する。また競技終了後すみやかに退場する。(競技中の入退場はできない。)
- (3) 走高跳とジャベリックボール投のコーチエリアへの入退場は、選手入退場口(北門)より行う。入場時にIDを提示する。
- (4) コーチエリアでの指導を希望する団体は、各競技の招集開始時刻前に申請をして、専用のIDを受け取ること。(要返却)

15 スタンドへの入場について

- (1) スタンドへは、選手、引率者及び選手の家族が入場できる。スタンド外側の南北にある入口より入場する。
- (2) スタンドでは、必ず席に座って競技を観戦すること。
- (3) 団体での場所取りはしない。
- (4) スタンドのコーチエリアには、ID着用の引率者以外は入らないこと。

16 その他

- (1) トラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分のレーン(曲走路)を走り、減速し止まる。
- (2) **リレーの第1・第2・第3の各走者は、バトンを渡した後も、他のレーン(チーム)の走者が全員通過し、競技役員の指示があるまで自分のレーンにとどまること。**他のチームの妨害にならないよう注意する。
- (3) 氏名・所属等の間違い、訂正があれば、チームの責任者が団体受付に申し出る。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、団体受付に申し出たのち、医務室において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (5) 荷物はひとまとめにできるビニール袋またはバッグにまとめて管理をすること。(団体名・氏名を記入)
- (6) 貴重品類は、各自で保管する。万一の事故があっても、責任を負わない。盗難に注意すること。
- (7) 選手はスマホ及び携帯電話等の通信機器は競技場内には持ち込まないこと。
- (8) 個人情報の扱いについて

愛知陸協は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。

- (9) カメラ・ビデオ等の撮影は、出場の団体・学校関係者のみとする。

観客席からの撮影制限について

- ① 観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。
 - ・各種目のスタート後方
 - ・走高跳、走幅跳の助走後方・着地前方
 - ・走高跳マットに向かった正面(クリアランス動作中)
- ② 保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。
- ③ 競技者がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりする間や体を動かしているなど準備の行動の撮影は禁止します。
- ④ 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡をとらせていただきます。

引率指導者の方へのお願い

競技注意事項は、指導者の方で参加者へご指導・ご伝達をお願いします。
招集時間内に招集が完了する様に、指導者が誘導してください。
置き引きが発生していますので、持ち物の管理には、各自ご注意ください。

